

神奈川県の実施結果概要

訓練の 目的	<p>大規模災害時における国、九都県市、県内市町村及び県内外防災関係機関の相互連携を強化し、広域応援体制の確立を図るとともに、地震及び津波等の県域特性に応じた災害対応力の向上を図る。</p> <p>また、自衛隊の医療部隊と県内外医療関係機関等との連携の強化に重点を置いた実践的訓練を実施するとともに、自主防災組織を中心とした地域防災力の強化と防災意識の高揚を図る。</p>
日 時	<p>平成29年 9月 1日（金）午前 9時～午前12時15分 防災フェアは午後 1時まで</p>
会 場	<p>小田原市酒匂川スポーツ広場（小田原市寿町5丁目22地先）ほか</p>
規 模	<p>参加機関（団体）143 機関、参加人員 10,000 名</p>
想定地震	<p>訓練想定（中央会場）</p> <p>(1) 地震名称：大正型関東地震の類似地震 (2) 地震規模：マグニチュード8.2 (3) 最大震度：7</p> <p>※ 各会場によって、想定が異なる。</p>
訓練項目	<p>(1) 自主防災組織・消防団による訓練 (2) 情報収集伝達活動訓練 (3) 道路啓開・緊急交通路確保訓練 (4) 救出救助訓練 (5) 応援部隊の空路輸送訓練 (6) 応急架橋訓練 (7) ライフラインの応急復旧活動訓練 (8) 医療救護活動訓練 (9) 在日米軍医療支援訓練 (10) 住民参加型訓練 (11) 災害ボランティア支援センター設置運営訓練 (12) 救援物資輸送訓練 (13) 避難所における生活支援訓練 (14) 津波対策訓練 (15) 厚木航空基地SCU設置運営訓練 (16) 艦艇における洋上SCUの設置運営訓練</p>

<p>訓練の特徴</p>	<p>(1) 自助及び共助に重点を置き、地域住民が実際に体験できるAEDなどの参加型防災訓練を実施する。</p> <p>(2) 緊急消防援助隊や広域緊急援助隊が被災現場に駆け付け、県内消防・警察等と連携した救出救助訓練を実施する。</p> <p>(3) 海上自衛隊「おおすみ」型輸送艦及び在日米海軍艦艇に搭載のホバークラフト（LCAC）で広域応援部隊等の輸送・上陸訓練を実施する。</p> <p>(4) DMAT等が厚木航空基地にSCUを設置し、自衛隊航空機、ドクターヘリによる広域医療搬送訓練及び地域医療搬送訓練を実施する。</p> <p>(5) 海上自衛隊「おおすみ」型輸送艦におけるDMATと衛生隊の医療救護活動訓練を実施する。</p>
<p>参加・協力機関</p>	<p>【主催団体】 神奈川県、小田原市</p> <p>【県内市町村】 藤沢市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町</p> <p>【消防】 横浜市消防局、川崎市消防局、藤沢市消防局、小田原市消防本部、箱根町消防本部、湯河原町消防本部、米海軍日本管区司令部消防隊、在日米陸軍基地管理隊緊急業務局統合消防本部、小田原市消防団、緊急消防援助隊（千葉市消防局、東京消防庁）</p> <p>【警察】 神奈川県警察本部（危機管理対策課、地域総務課航空隊、第二交通機動隊、第一機動隊）、小田原警察署、横浜水上警察署、関東管区警察局神奈川県情報通信部機動通信課、静岡県警察広域緊急援助隊</p> <p>【政府・国機関】 陸上自衛隊第1師団、陸上自衛隊第31普通科連隊、陸上自衛隊東部方面航空隊、陸上自衛隊第1ヘリコプター団、陸上自衛隊第1飛行隊、陸上自衛隊東部方面通信群、陸上自衛隊第4施設群、陸上自衛隊第1高射特科大隊、陸上自衛隊第1後方支援連隊、自衛隊神奈川地方協力本部、海上自衛隊横須賀地方総監部、海上自衛隊横須賀衛生隊、海上自衛隊自衛艦隊司令部、海上自衛隊掃海隊群、海上自衛隊第4航空群司令部、海上自衛隊第21航空群（海上自衛隊第51航空隊）、海上自衛隊下総教育航空群司令部、航空自衛隊中部航空方面隊司令部、防衛省南関東防衛局、総務省関東総合通信局、国土交通省関東地方整備局、国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所、経済産業省関東経済産業局</p> <p>【在日米軍】 在日米陸軍、在日米海軍、在日米空軍</p> <p>【指定地方行政機関】 海上保安庁（第三管区海上保安本部、横須賀海上保安部、湘南海上保安署）、</p>

<p>参加・協力 機関</p>	<p>気象庁横浜地方気象台</p> <p>【指定公共機関】</p> <p>中日本高速道路（株）東京支社、東日本電信電話（株）神奈川事業部、東日本電信電話（株）神奈川西支店、（株）ドコモCS神奈川支店、KDDI（株）南関東総支社、ソフトバンク（株）、東京電力パワーグリッド（株）小田原支社、東京ガス（株）神奈川支社、日本赤十字社神奈川県支部、神奈川県赤十字血液センター</p> <p>【指定地方公共機関】</p> <p>（公社）神奈川県医師会、（公社）神奈川県看護協会、（一社）神奈川県トラック協会、（一社）東京都トラック協会、（一社）埼玉県トラック協会、（一社）千葉県トラック協会、小田原瓦斯（株）、秦野ガス（株）、厚木ガス（株）、湯河原ガス（株）、（公社）神奈川県LPガス協会、（公社）神奈川県LPガス協会小田原支部</p> <p>【DMAT指定病院・医療関係機関】</p> <p>神奈川DMAT、神奈川DMAT-L、埼玉DMAT、千葉DMAT、東京都DMAT、北里大学病院、東海大学医学部付属病院、日本赤十字社救護班、自衛隊横須賀病院、横須賀米海軍病院、米国赤十字社、朝日航洋（株）（神奈川県ドクターヘリ、埼玉県ドクターヘリ、千葉県ドクターヘリ）</p> <p>【公共的団体】</p> <p>（一社）小田原医師会、（一社）小田原歯科医師会、（公社）小田原薬剤師会、（公社）神奈川県柔道整復師会、（公社）神奈川県柔道整復師会小田原支部、神奈川県医薬品卸業協会、（一社）日本産業・医療ガス協会神奈川支部、（一社）神奈川県建物解体業協会、（一社）神奈川県建設業協会、（一社）湘南建設業協会、小田原市土木建設（協組）、西さがみ建設（協組）、湘南D-CAT、防災協定団体（7社）、西湘建設事業（協組）、（福）神奈川県社会福祉協議会、（福）小田原市社会福祉協議会、（一社）神奈川県自動車整備振興会、（一社）日本自動車連盟神奈川支部、（一社）ジャパンケネルクラブ、（一社）神奈川県警備業協会、神奈川県石油業（協組）、小田原市管工事（協組）、（公社）神奈川県隊友会、（特非）神奈川県水難救済会、（特非）神奈川県水難救済会小田原救難所、（特非）やさしくなろうよ</p> <p>【ボランティア団体等】</p> <p>（特非）神奈川災害ボランティアネットワーク、神奈川レスキューサポートバイク・ネットワーク、日本ボーイスカウト神奈川連盟、（特非）救助犬訓練士協会、（特非）日本救助犬協会、（特非）神奈川救助犬ネットワーク、（特非）日本防災士会湘南支部、（特非）全国要約筆記問題研究会神奈川支部、（特非）MAMA-PLUG、西湘災害ボランティアネットワーク、尊徳アマチュア無線クラブ、コーワテック（株）、（株）日本サーキット、（株）移動ロボット研究所、（株）菊池製作所、（株）イ・エム・テクノ、神奈川災</p>
---------------------	--

<p>参加・協力 機関</p>	<p>害ボランティアステーション、(株) トライアングル、古河電池 (株)、(一社) 日本損害保険協会、県西地区リハビリテーション連絡協議会、(一社) 全国木造建設事業協会神奈川県協会、(一社) 全民救患者搬送協会、(特非) 防災総合ペット育成協会、(一財) 移動無線センター</p> <p>【学校等】 東海大学 (健康科学部看護学科)、湘中央生命科学技術専門学校、おだわら看護専門学校、小田原市立酒匂中学校</p> <p>【自主防災組織】 山王網一色地区自治会連合会、足柄地区自治会連合会、二川地区自治会連合会、酒匂・小八幡地区自治会連合会</p>
---------------------	---